

JHL NEWS

No.11

2012年11月12日

●発行●
日本ハンドボールリーグ機構
会長 多田 博
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

大崎が湧永に競り勝ち、車体も1点差の辛勝

～第37回日本ハンドボールリーグ・第10週～

第37回日本ハンドボールリーグ・第10週は11月10日に東京と愛知で男子4試合が行われ、首位の大崎電気が3位の湧永製薬に競り勝って10連勝をマーク、トヨタ車体も1点差で琉球コラソンをかわして2位の座を守った。

東京での大崎－湧永の上位対決は、立ち上がり大崎・浦和、湧永・志水の両GKが活躍してロースコアの展開となる。湧永は13分に新が足を負傷するアクシデントがあったが、集中を切らさず前半を13-13の同点で折り返す。後半も一進一退の攻防が続いたが、後半12分に大崎は馬場を前に出した5:1ディフェンスに変更すると湧永攻撃陣の足が止まる。ここから大崎は宮崎、信太らの4連打で22-19と加速。湧永はタイムアウトを取るも失点が止まらず5点差をつけられる。大崎は残り2分に2点差まで迫られたものの、GK浦和を中心に守り抜き30-27で湧永を退けた。

同じく東京でのトヨタ自動車東日本－北陸電力の先制点は東日本の上野。その後、北電に立て続けにチャンスが訪れたが、ことごとく東日本GK・関口に止められる。しかし、前半中盤からパスミスが目立ち始めた東日本に対し、切越の突破などで着実に得点を重ねた北電が12-10で前半を終了。後半はつねに2点差を争う展開。崎前の個人技を軸になんとか追いつきたい東日本は、後半25分過ぎに勝負をかけて前に出たディフェンスが功を奏し1点差まで詰め寄るが、柳田の好守とGK有江のセービングで持ちこたえた北電が残り8秒で速攻を決めて勝利を握り、最下位脱出を果たした。

愛知での車体－琉球は、前半15分過ぎまで互いに譲らぬ展開から、車体が3連続得点で3点先行したところで琉球がタイムアウトを請求。21分に車体・藤田が退場となったが琉球は点差を詰められず、このまま車体が14-10とリードして前半終了。後半も車体ペースで試合が進むが、琉球が6分過ぎからの3連取を含め、怒涛の反撃を見せて同点に追いつき、その後もリードを広げ17分22-18とした。車体も粘りを見せて22分に同点とする。終盤まで1点差の攻防が続き、残り2分からの連続得点で逆転した車体がきわどく勝利を握った。この試合で車体・香川が通算500得点を達成した。

同じく愛知での豊田合成－トヨタ紡織九州は、大橋の速攻などで前半8分4-1と先行した合成に対し、紡織もスピードを生かした攻めで追いつき、20分過ぎまで僅差の展開が続いた。その後、中畠のブラインドシュートなどで混戦を抜け出した紡織が3点リードで前半を終了。後半開始早々、合成が3連取して同点とするが、紡織は中畠、海道らの連打やGK下野の好セーブなどで主導権を奪い返し、通算700得点を達成した村上秀の活躍もあって9分19-14とリードを広げた。合成も今村、長江らで反撃したが、紡織は速いリストアなどで追加点を奪い勝利を決定づけた。

次週も埼玉などで男子4試合が行われ、全勝街道をひた走る大崎が巻き返しを図る大同特殊鋼と対戦、上位生き残りをかけた紡織－琉球戦にも注目。2位の車体は東日本、3位の湧永は合成の挑戦を受ける。



①開幕10連勝を飾った大崎電気・小室
②最下位脱出に成功した北陸電力・赤塚

第11週の日程

11月17日(土)	埼玉	富士見市立市民総合体育館(東武東上線鶴瀬駅からふれあい号(市内循環バス)「市役所前」下車)	14:00～	(男)	大 崎 電 気 × 大 同 特 殊 鋼
	岐阜	ヒマラヤアリーナ(JR東海道本線西岐阜駅から車5分)	16:00～	(男)	豊 田 合 成 × 湧 永 製 薬
11月18日(日)	宮城	フラップ大郷21(JR東北本線松島駅車15分)	13:00～	(男)	トヨタ自動車東日本 × ト ヨ タ 車 体
	山梨	甲州市塩山体育館 (JR中央本線塩山駅車15分)	13:00～	(男)	ト ヨ タ 紡 織 九 州 × 琉 球 コ ラ ソ ン

第4回チャレンジ・ディビジョン

第4回チャレンジ・ディビジョンは11月10日に福井でBブロック2試合が行われ、HondaがTOYAMA選抜を33-22と一蹴して3連勝を飾り、八光自動車はOSAKA SELECTIONを下し初勝利をものにした。

11月10日福井・北陸電力福井体育馆フレア

八光自動車 28(15-9)
13-11) 20 OSAKA SELECTION
H o n d a 33(12-14)
21-8) 22 TOYAMA選抜

男子個人ランキング 第10週終了現在

得点王

7mスロー得点

- | | | | |
|--------------------|-------------|--|-------------|
| 1 東長濱秀作 (琉球コラソン) | 64 点 (9試合) | 1 東長濱秀希 (大崎電気) | 15 点 (10試合) |
| 2 中島晋太郎 (豊田合成) | 58 点 (10試合) | 2 東長濱秀作 (琉球コラソン) | 13 点 (9試合) |
| 3 村山 裕次 (琉球コラソン) | 55 点 (9試合) | 3 野村 喜亮 (大同特殊鋼) | 12 点 (9試合) |
| 4 赤塚 孝治 (北陸電力) | 54 点 (10試合) | 3 赤塚 孝治 (北陸電力) | 12 点 (10試合) |
| 5 新 建二 (湧永製薬) | 52 点 (10試合) | 5 樋口 瞳 (湧永製薬) | 11 点 (10試合) |
| 6 渡部 仁 (トヨタ車体) | 51 点 (10試合) | 5 渡部 仁 (トヨタ車体) | 11 点 (10試合) |
| 7 上野 承太 (ヨク自動車東日本) | 50 点 (9試合) | 7 野田 祐希 (豊田合成) | 8 点 (10試合) |
| 8 宮崎 大輔 (大崎電気) | 49 点 (10試合) | 8 柳 匠郎 (トヨタ紡織九州) | 7 点 (9試合) |
| 8 東長濱秀希 (大崎電気) | 49 点 (10試合) | 8 崎前 健治 (ヨク自動車東日本) | 7 点 (9試合) |
| 10 鈴木 浩 (トヨタ紡織九州) | 48 点 (9試合) | 8 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州) | 7 点 (9試合) |
| 11 富田 恭介 (トヨタ車体) | 47 点 (10試合) | シュート阻止率
(フルボトルマークを受ける回数が、9回以上中のCVが該当) | |

フィールド得点

- 1 中島晋太郎（豊田合成）58点(10試合)
 - 2 村山 裕次（琉球コラソン）55点(9試合)
 - 3 新 建二（湧永製薬）52点(10試合)
 - 4 東長濱秀作（琉球コラソン）51点(9試合)
 - 5 宮崎 大輔（大崎電気）49点(10試合)
 - 6 富田 恭介（トヨタ車体）47点(10試合)
 - 6 鈴木 渚（トヨタ紡織九州）47点(9試合)
 - 6 上野 承太（ヨコ自動車東日本）47点(9試合)
 - 9 切越 巧也（北陸電力）43点(10試合)
 - 10 赤塚 孝治（北陸電力）42点(10試合)
 - 11 武田 享（大同特殊鋼）41点(9試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

- | | | | |
|----|-------|-------------|---------------|
| 1 | 富田 恭介 | (トヨタ車体) | 47点/66射0.712 |
| 2 | 新 建二 | (湧永製薬) | 52点/76射0.684 |
| 3 | 鈴木 渚 | (トヨタ紡織九州) | 47点/77射0.610 |
| 4 | 中島晋太郎 | (豊田合成) | 58点/101射0.574 |
| 5 | 宮崎 大輔 | (大崎電気) | 49点/86射0.570 |
| 6 | 村山 裕次 | (琉球コラソン) | 55点/105射0.524 |
| 7 | 切越 巧也 | (北陸電力) | 43点/87射0.494 |
| 8 | 東長濱秀作 | (琉球コラソン) | 51点/118射0.432 |
| 9 | 赤塚 孝治 | (北陸電力) | 42点/99射0.424 |
| 10 | 上野 承太 | (トヨタ自動車東日本) | 47点/126射0.373 |

(フィールドシュートを受けた数が、9位以内のGKが対象)

- | | | | |
|---|-------|-------------|----------------|
| 1 | 甲斐 昭人 | (トヨタ車体) | 106本/256射0.414 |
| 2 | 浦和 克行 | (大崎電気) | 124本/302射0.411 |
| 3 | 石田 孝一 | (琉球コラソン) | 114本/325射0.351 |
| 4 | 藤堂 聖二 | (豊田合成) | 74本/211射0.351 |
| 5 | 久保 侑生 | (大同特殊鋼) | 80本/235射0.340 |
| 6 | 志水 孝行 | (湧永製薬) | 106本/315射0.337 |
| 7 | 松野 雅崇 | (トヨタ紡織九州) | 80本/251射0.319 |
| 8 | 関口 勝志 | (トヨタ自動車東日本) | 134本/443射0.302 |
| 9 | 有江 啓 | (北陸電力) | 57本/201射0.284 |

mスロー阻止率

(7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

- | | | | | |
|---|-------|-------------|--------|-------|
| 1 | 久保 侑生 | (大同特殊鋼) | 5本/12射 | 0.417 |
| 2 | 志水 孝行 | (湧永製薬) | 7本/17射 | 0.412 |
| 3 | 廣瀬 騎優 | (北陸電力) | 6本/17射 | 0.353 |
| 4 | 木下 国大 | (トヨタ車体) | 3本/10射 | 0.300 |
| 5 | 関口 勝志 | (トヨタ自動車東日本) | 5本/17射 | 0.294 |
| 6 | 内田 武志 | (琉球コラソン) | 4本/18射 | 0.222 |
| 7 | 藤堂 聖二 | (豊田合成) | 3本/14射 | 0.214 |
| 8 | 松野 雅崇 | (トヨタ紡織九州) | 1本/9射 | 0.111 |

(※女子のランキングは第9号参照)

第37回日本ハンドボールリーグ成績表

第10週第1日終了 11月10日

順位	男子	大崎電気	トヨタ車体	湧永製薬	トヨタ紡織九州	琉球コラソン	大同特殊鋼	豊田合成	北陸電力	トヨタ自動車東日本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	
1	大崎電気			39 ○ 31	30 30 ○ ○ 23 27	34 ○ 29	34 ○ 19	29 ○ 26	38 ○ 30	38 33 ○ ○ 24 26	41 ○ 21	10	10	0	0	20	346	256	90
2	トヨタ車体	31 ● 39			29 ○ 26	33 ○ 27	29 27 ○ ○ 25 26	36 ○ 24	37 30 ○ ○ 30 27	37 ○ 27	45 ○ 19	10	9	0	1	18	334	270	64
3	湧永製薬	23 27 ● ● ● 30 30 29	26			33 ○ 28	27 ○ 25	32 29 ○ ○ 27 27	30 ○ 20	26 ○ 22	43 ○ 26	10	7	0	3	14	296	264	32
4	トヨタ紡織九州	29 ● 34	27 ● 33	28 ● 33		29 ● 31	21 △ 21	27 27 △ ○ 27 21	32 ○ 28	38 ○ 21	9	3	2	4	8	258	249	9	
5	琉球コラソン	19 ● 34	25 26 ● ● ● 29 27	25 ○ 27	31 ○ 29		20 ○ 19	20 ○ 20	25 △ 33	37 ● ○ 18	9	3	1	5	7	228	236	-8	
6	大同特殊鋼	26 ● 29	24 ● 36	27 27 ● ● 32 29	21 △ 21	19 ● 20		29 ○ 24	28 ○ 21	41 ○ 22	9	3	1	5	7	242	234	8	
7	豊田合成	30 ● 38	30 27 ● ● ● 37 30	20 ● 30	27 21 △ ● 27 27	20 △ 20	24 ● 29		30 ○ 24	26 ○ 24	10	2	2	6	6	255	286	-31	
8	北陸電力	24 26 ● ● 38 33	27 ● 37	22 ● 26	28 ● 32	33 ○ 25	21 ● 28	24 ● 30		30 27 ● ○ 32 26	10	2	0	8	4	262	307	-45	
9	トヨタ自動車東日本	21 ● 41	19 ● 45	26 ● 43	21 ● 38	18 ● 37	22 ● 41	24 ● 26	32 26 ○ ● 30 27		9	1	0	8	2	209	328	-119	

順位	女子	オムロン	北國銀行	広島メイプルレッス'	ソニーセミコンダクタ	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		22 22 ○ ○ 18 16	30 ○ 18	19 ○ 15	33 ○ 16	33 32 ○ ○ 16 14	7	7	0	0	14	191	113	78
2	北國銀行	18 16 ● ● 22 22		32 ○ 24	26 23 ○ ○ 25 17	36 ○ 7	33 ○ 9	7	5	0	2	10	184	126	58
3	広島メイプルレッス'	18 ● 30	24 ● 32		30 27 ○ ○ 26 22	38 32 ○ ○ 17 17	29 ○ 14	7	5	0	2	10	198	158	40
4	ソニーセミコンダクタ	15 ● 19	25 17 ● ● 26 23	26 22 ● ● 30 27		25 ○ 16	29 ○ 17	7	2	0	5	4	159	158	1
5	三重バイオレットアイリス	16 ● 33	7 ● 36	17 17 ● ● 38 32	16 ● 25		23 20 ○ ○ 16 14	7	2	0	5	4	116	194	-78
6	HC名古屋	16 14 ● ● 33 32	9 ● 33	14 ● 29	17 ● 29	16 14 ● ● 23 20		7	0	0	7	0	100	199	-99

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。